

はらっぱ

平成26年 7月16日
山形市立南沼原小学校
学校だより 第5号
文責・発行 校長



新グラウンド竣工 “記念植樹式” 駆け抜けろ！『短距離走記録会』

すずかけの木 “記念植樹式”

梅雨の合間をぬって、6月11日（水）に、『新グラウンド竣工 記念植樹式』を行いました。

『朝はさやかに、すずかけの…』と、私たちの校歌に歌われている「すずかけの木」は、昔はグラウンドの南側に沢山生えていたのですが、校舎改築・増築の経緯と共に切られてしまい、今は一本もありません。

そこで、南沼原小学校同窓会（同窓会長 小関利明氏）と南沼原地区町内会連合会（会長 蔵城勝洋氏）が合同で、新グラウンドが完成した記念に、すずかけの木を植えてくださいました。「校歌に歌われている『すずかけの木』を、シンボルツリーとして子どもたちにプレゼントしたい」との思いからです。心から感謝いたします。

運動会の後に、毎年、あかねヶ丘陸上競技場で行っていた「短距離走記録会」を、今年から低・中学年は新グラウンドで開催することにしました。そこで、植樹式には、当日トップバッターの4年生が、学校の代表として立ち会うことにしました。浅黄巧充君、三浦唯愛さんが児童代表で加わり、スコップで土をかけて植樹しました。

その後、内外緑化（株）の志村高秀様より、「すずかけの木は、別名プラタナスともいいます。また、昔、ギリシャの医師ピポクラテスが、この木の下で弟子達に医術を教えたことから、学問の木としても有名です。」という、お祝いのご挨拶をいただきました。「広い心、丈夫な体、進んで勉強」を合い言葉にしている本校のシンボルとして、ぴったりの木を新グラウンドに植樹していただいたと感謝しております。



“おはようタイム”とつなぐ“短距離走記録会”

すずかけの木が見守る中、4年生の短距離走記録会が始まりました。

新グラウンドで催される初めての記録会です。この日は次第に日差しが強くなり暑かったのですが、準備運動を入念に行い、広いグラウンドを駆け抜けていました。この記録会は、走る楽しさや体を動かす楽しさを味わい、短距離走の技能を高めることをねらいに、毎年、学年毎に開催しています。

記録会に臨むに当たり、登校後の朝休みの時間を利用してグラウンドを走る“おはようタイム”を2週間行いました。登校後毎朝、低学年は50m走、中・高学年は100m走の練習をします。安全保持のため教職員が付き添っており、一緒に走る姿も見られます。

6月11日（水）は4年生に続いて1～3年生が、6月12日（木）には、あかねヶ丘陸上競技場で5・6年生が記録会を実施しました。参加した子どもたちは、緊張しながらも、おはようタイムの練習の成果を発揮し、自己ベストを目指してカー杯頑張っていました。

応援に駆けつけてくださったご家庭の皆様、ありがとうございました。新グラウンドに植樹していただいたシンボルツリー“すずかけの木”とともに、子どもたちが大きく逞しく育つよう、今後とも、ご協力をお願いいたします。

子どもによる学校の活性化“児童会の取り組み”に拍手！

スポーツ委員会“ドッジボール大会”

7月2日（水）～7月9日（水）の中間休みや昼休みの時間に、ドッジボール大会が行われました。上学年と下学年に分かれて、クラス毎のトーナメント戦です。クラスのメンバーで1チーム男女混合9人以上のチームを編成し、セット数は1セットで時間は5分、外野は3人からスタートし必ず1人は残るなど、細かいルールを決め、申し込みを募って対戦相手を決める抽選会を行いました。

本番の日を迎えるまで、休み時間や放課後に自主練習して臨みましたが、練習も本番も、グラウンドが子どもで一杯になり壮観です。グラウンドに白線を引いてつくったコートで、仲間を応援する声援が行き交います。梅雨のさなかで決勝リーグは体育館で行われましたが、結果は、上学年が、1位 キャプテンJ1くえ（6の5）、2位 石ちゃん9（6の5）、3位 幹大と雪の女王（6の2）。下学年が、1位 きぼうミラクルZ（3の1）、2位 ドラゴンチーム（3の3）、3位 ガリガリレッド（3の4）でした。審判もスポーツ委員が行い、全校児童を動かす大きな大会をやりきった子どもたちに拍手です。また、こうした子どもたちの活躍の陰には、毎朝、コートのライン引きで下支えした職員の支援がありました。



計画委員会“あいさつ運動”

児童会の今年度のスローガンは、『笑顔を広げよう 千人の仲間』です。第2節の節目目標『笑顔で明るくあいさつしよう！』を受けて、全校であいさつ運動に取り組みました。6月26日（木）～7月11日（金）の期間に、各クラスから4～5人ずつの代表が出て、昇降口や廊下に立ってあいさつを呼びかけました。代表は1週間ずつ交替しましたが、残念なことに、昇降口や廊下に立ってあいさつしても、なかなか返してもらえず悲しがっていました。

登校時に、私もセーフティサポーターズの方と一緒に交通安全指導をすることがありますが、その折にも、あいさつしてもなかなか返してくれません。校内では、廊下ですれ違う時に会釈したり、自分からあいさつしたりする子どもが少なくないのですが、校外でのあいさつまでなかなか一般化しません。頑張っていかなければならない課題の1つです。計画委員会の取り組みをこれで終わりにせず、なぜ返してくれないのか反省を出し合って、「子どもたちからのあいさつ運動」が本物になることを願っています。



フラワー委員会“緑の羽根募金”

5月29日（木）～6月2日（月）の期間に、南沼原地区を緑で一杯にするために、緑の羽根募金に取り組みました。委員会だよりで「アイス1個買ったつもり、お菓子1個食べたつもりで、自分のお小遣いから持ってくることを呼びかけ、全部で35,250円集まりました。金額の多少よりも、「大事なお小遣い…もったいないけど花や緑を増やすために寄付しよう」という、「心を育てる」ことをねらいに取り組みしてくれたことが素晴らしいです。



「仲間とつながり学びを深める南沼原小学校」を目指して、子どもの側からの活性化に拍手です！

“おはなし隊”がやってきた！

7月10日（木）に、「講談社おはなし隊」（ピンクのキャラバンカーの移動図書館と読み聞かせの方）が来校しました。全国展開のため本校には2年に一度おいでいただいております。1年生を対象にキャラバンカーの見学、おはなし会を体験しています。本校で2週に一度の割合で中間休みに第2図書館で読み聞かせをしてくださっている、読み聞かせボランティア「わくわくポケット」（代表 横尾三佳子氏）の方々がお手伝いくださいました。当日は午前中まで台風接近の悪天候でキャラバンカーの見学は無理だと考えていましたが、午後には雨が上がり、交替でキャラバンカーに入って絵本を借りて読むことができました。

また、図工室で「おはなし隊」と「わくわくポケット」の方から、絵本や紙芝居の読み聞かせをしていただきました。声色の使い分けや間の取り方が巧みで、見る間に子どもたちが引き込まれて歓声が上がりました。楽しい体験をさせていただいた事に感謝です。

7月中は県内展開しており、26日（土）10:30 宮脇書店ヨークタウン成沢店、27日（日）10:30 みはらしの丘ミュージアムパークはらっぱ館・14:00 八文字屋北店で、約20名ずつ、当日の一般参加が可能です。

